

2019年8月20日

各位

〒170-8451 東京都豊島区南大塚 3-33-1

山洋電気株式会社

マーケティング部 部長 加藤 晃

TEL(03)5927 1434(直通)

生産設備の安定稼働に貢献する Modbus 仕様「LAN インタフェースカード」を発売

山洋電気株式会社(社長 山本茂生, 資本金 99 億円)は, 無停電電源装置(UPS)のオプション「LAN インタフェースカード」に, 業界標準の通信規定 Modbus^{※1}を追加しました。生産設備と UPS がシームレスにつながることで, 生産設備の安定稼働に貢献します。

【特長】

- 1. 生産設備の安定稼働に貢献(Modbusスレーブ通信機能)**
PLC や監視制御システムなどの Modbus マスタから, UPS の状態を監視できます。システム全体の電源状況が一元管理できるため, 生産設備の安定稼働に貢献します。
- 2. UPSによる監視機能(Modbusマスタ通信機能:業界初^{※2})**
UPS が Modbus マスタとなり, Modbus 対応のセンサ・計測器・I/O モジュールなどの Modbus スレーブの状態を監視できます。異常の発生を管理者にメール通知できます。
- 3. 生産設備への簡単接続**
多くの産業機器に採用されている「Modbus RTU^{※3}」とインターネット通信規定を用いた「Modbus TCP^{※4}」が使用できるので, お客さまの Modbus 機器と簡単に接続できます。
- 4. 情報機器への接続にも最適**
既存の「LAN インタフェースカード」と上位互換のため, 情報機器にも接続できます。さらに, 仮想化 OS や HCI^{※5}などの仮想化基盤をシャットダウンする機能もあります。

※1 Modbus:産業機器間でデータをやり取りするために, 標準的に利用されている通信規定。

※2 2019年8月20日現在。当社調べ。

※3 Modbus RTU:Modbus の主流の通信モード。主に RS-485 を通じてデータ通信できる。

※4 Modbus TCP:Modbus をインターネットの通信規定である TCP/IP に拡張した仕様。

※5 HCI(Hyper-Converged Infrastructure):サーバやストレージなどの機能を統合した仮想化基盤。

【仕様】

機能	<ul style="list-style-type: none"> ・ コンピュータの自動シャットダウン(マルチプラットフォーム対応) ・ 電源冗長化コンピュータのシャットダウン ・ 復電時のコンピュータ自動起動 ・ スケジュール運転 ・ UPS の状態表示 (Web ブラウザ, SSH または Telnet 対応) ・ SNMP エージェント (RFC1628, JEMA-MIB, 山洋電気プライベート MIB) ・ E-Mail 送信/受信 ・ NTP(Network Time Protocol)対応 ・ 設定値ダウンロード/アップロード ・ テスト機能(スクリプト実行, E-Mail 送信, SNMPトラップ送信, シャットダウン) ・ syslog サーバへのイベント通知 ・ 測定値のしきい値監視機能 ・ 統計グラフ表示 ・ Modbus マスタ機能/スレーブ機能 ・ UPS/Modbus 計測値の収集データ保存 <p>※IPv4, IPv6 アドレスのデュアルスタックで動作できます。 ※登録装置はホスト名, または IPv4, IPv6 いずれかのアドレスで登録できます。</p>
対応プロトコル	TCP/IP, UDP, DHCP, SNMP(v1, v2c, v3), HTTP, HTTPs, Telnet, SSH, FTP, FTPs, SMTP(over SSL/TLS), POP3(over SSL/TLS), APOP, NTP, Modbus RTU, Modbus TCP
消費電力	2.1W 以下
外形寸法	W105 × D125 × H23.5mm

【発売予定日】

2019 年 9 月 1 日

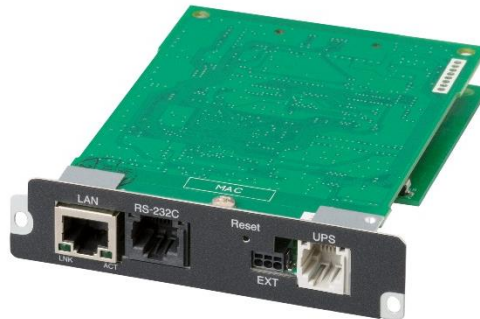
【価格】

オープンプライス

【製品写真】



Modbus TCP 通信機能搭載モデル



Modbus TCP/RTU 通信機能搭載モデル

リリースに記載されている内容はすべて、2019 年 8 月 20 日現在の実績です。

〒170-8451 東京都豊島区南大塚 3-33-1
営業本部 副本部長 掛川 浩
マーケティング部 部長 加藤 晃
TEL:(03) 5927 1434 FAX:(03) 5952 1603